

医薬品インタビューフォーム

日本病院薬剤師会のIF記載要領 2013 に準拠して作成

胃潰瘍治療剤

アズロキサ錠[®]15mg

処方箋医薬品^{注)}

アズロキサ顆粒[®]2.5%

AZULOXA[®] TAB. 15mg GRANULES 2.5%

(エグアレンナトリウム水和物製剤)

注) 注意－医師等の処方箋により使用すること

剤形	錠剤 顆粒剤
製剤の規制区分	処方箋医薬品 (注意－医師等の処方箋により使用すること)
規格・含量	錠15mg : 1錠中にエグアレンナトリウム水和物15mgを含有 顆粒2.5% : 1g中にエグアレンナトリウム水和物25mgを含有
一般名	和名 : エグアレンナトリウム水和物 洋名 : Eequalen Sodium Hydrate
製造販売承認年月日 薬価基準収載 ・発売年月日	製造販売承認年月日 錠15mg : 2011年 1月14日 顆粒2.5% : 2009年 6月19日 (販売名変更による) 薬価基準収載年月日 錠15mg : 2011年 6月24日 顆粒2.5% : 2009年 9月25日 (販売名変更による) 発売年月日 錠15mg : 2011年 7月20日 顆粒2.5% : 2000年12月25日
開発・製造販売(輸入)・ 提携・販売会社名	製造販売元 : 寿製薬株式会社 販売元 : EAファーマ株式会社
医薬情報担当者の連絡先	
問い合わせ窓口	EAファーマ株式会社 くすり相談 TEL:0120-917-719 医療関係者向けホームページ http://www.eapharma.co.jp/

本IFは 2016年4月改訂の添付文書の記載に基づき改訂した。

最新の添付文書情報は、独立行政法人医薬品医療機器総合機構ホームページ「医薬品に関する情報」<http://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html> にてご確認ください。

アズロキサ®顆粒2.5% 配合変化表

アズロキサ®顆粒2.5%1回常用量と他剤1回常用量を配合し、ヒートシール包装した後、30℃、92%RH、遮光下で保存した。配合直後、2、3、7、14、28日後の配合物の外観(湿潤、液化、固化、変色等)及び異臭を観察した。

薬効分類名	薬剤名	会社名	結果
消化性潰瘍用剤	「アスコンプ顆粒50%」	ケミファ	—
	「アランタSP細粒20%」	キッセイ	—
	「アルサルミン細粒90%」	中外	—
	「イサロン顆粒50%」	あすか製薬=武田	—
	「ガスター散2%」・「ガスター散10%」	アステラス	—
	「キャベジンJコーワ配合散」	興和=興和創薬	—
	「グルミン顆粒99%」	協和発酵キリン	—
	「ゲファニール細粒10%」	大日本住友	—
	「コランチル配合顆粒」	塩野義	—
	「セルベックス細粒10%」	エーザイ=EAファーマ	—
	「ソロン細粒20%」	大正製薬=大正富山	—
	「タガメット細粒20%」	大日本住友	—
	「ドグマチール細粒50%」	アステラス	—
	「ノイエル細粒40%」	第一三共エスファ	—
	「マーズレンS配合顆粒」	寿=EAファーマ	—
「メサフィリン配合散」	サンノバ=エーザイ	—	
健胃消化剤	「S・M配合散」	第一三共エスファ	—
	乾燥酵母	日局品	—
	ジアスターゼ	日局品	—
	「ベリチーム配合顆粒」	塩野義	▲(28日:変色)
制酸剤	「アルミゲル細粒99%」	中外	—
	酸化マグネシウム	日局品	—
	重質酸化マグネシウム	日局品	—
	炭酸水素ナトリウム	日局品	—
その他の消化器用薬	「ナウゼリンドライシロップ1%」	協和発酵キリン	—
	「プリンペラン細粒2%」	アステラス	—
止しゃ剤・整腸剤	「エントモール散」	長生堂=田辺販売	▲(7日:変色) ▲(28日:凝集)
	「ビオフェルミン配合散」	ビオフェルミン=武田	▲(28日:凝集)
	「ラックビー微粒N」	興和=興和創薬	—
解熱鎮痛消炎剤	アスピリン	日局品	—
	「ブルフェン顆粒20%」	科研	—
精神神経用剤	「セレネース細粒1%」	大日本住友	—
	「デパス細粒1%」	田辺三菱=吉富薬品	—
鎮けい剤	「コロパン顆粒2%」	エーザイ	—
	ロートエキス散	日局品	—
その他のアレルギー用薬	「ザジテンドライシロップ0.1%」	ノバルティス	—
	「セルテクトドライシロップ2%」	協和発酵キリン	—
	「リザベン細粒10%」	キッセイ	—
抗生物質製剤	「ケフラール細粒小児用100mg」	塩野義	—
	「ケフレックスシロップ用細粒100」	塩野義	—
血圧降下剤	「カプトリル細粒5%」	第一三共エスファ	▲(14日:異臭)
去たん剤	「ビスルボン細粒2%」	日本ベーリンガー	—
	「ムコダイン細粒50%」	杏林	—
鎮咳去たん剤	「アスベリン散10%」	田辺三菱	—
利尿剤	「アルダクトンA細粒10%」	ファイザー	—
合成抗菌剤	「クラビット細粒10%」	第一三共	—
局所麻酔剤	「ストロカイン顆粒5%」	サンノバ=エーザイ	—
副腎ホルモン剤	「プレドニゾロン散「タケダ」1%」	武田	▲(7日:異臭)
混合ビタミン剤	「ワッサーV配合顆粒」	東亜薬品=サンド	●(14日:異臭)
カルシウム剤	乳酸カルシウム	日局品	—

—:変化なし ▲:変化の有無が疑わしい、あるいはわずかに変化が認められる、 ●:明らかに変化が認められる

